

「日中建築・住宅技術交流会議」後の現場視察
(会員企業の工事現場視察)

「第5回日中建築・住宅技術交流会議」は、10月31日(水)、11月1日(木)の2日間開催され、成功裡終了いたしました。

2日目には、当協議会と中国建築設計研究院及び中国建築標準設計研究院により、今年5月の訪中団において北京で開催した「日中住宅産業会議」の中で調印された「日中住宅モデルプロジェクト建設に関する協力意向書」に基づく日中共同事業の推進に関する進捗状況や推進組織に関する日中双方からの提案が報告されました。この発表については、当協議会から11社・機関、14名が参加をしました。また、国土交通省住宅生産課木造住宅振興室の加古室長もご出席されました。

翌日11月2日(金)は、中国からの参加をされた中国建築設計研究院、中国建築標準設計研究院、中国建築科学研究院、中国不動産協会産業協力委員会の皆様は、当協議会の会員企業が建設をされています工事現場の視察を行いました。

まずは午前中に、前田建設工業(株)様のご案内により、「飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業住宅棟」の現場視察を行いました。午後からは、(株)長谷工コーポレーション様が建設をされています物件の視察のため横浜まで移動し、みなとみらいでモデルルームを見学した後、磯子のマンション「ブリリアシティ横浜磯子」新築工事現場へ向かいました。



前田建設工業(株)
「飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業住宅棟」の工事現場



(株)長谷工コーポレーション
磯子のマンション「ブリリアシティ横浜磯子」
新築工事現場

日中協力プロジェクトを推進するに当たっては相互理解が非常に重要であり、特に、中国側から提案のあった「建設の産業化」、「建築の長寿命化」、「品質の優良化」、「エコ低炭素化」などについて、日本の技術を理解いただく上にも非常に貴重な経験を頂いたと思います。

ご協力を頂きました、前田建設工業(株)様、(株)長谷工コーポレーション様、大変有難うございました。

詳細は、会報誌「日中建協NEWS」200号(10・11月号)に記載しています。